

Life is here



宮津市世屋地区



世屋地区は京都府北端の丹後半島中央部にある山村集落です。5集落がありますが、それぞれの風土を背景に特徴的なナリワイや文化、農業技術や豊かなコミュニティを残しています。これらを魅力に、若い移住者や子どもたちが増えており、新旧の住民がともに暮らし様々な試みを始めています。ブナ林に代表される豊かな自然に恵まれる反面、2mを超える豪雪、農業やものづくりでの生産性の悪さ、交通の不便さもあります。しかし、合力(こうりよく)したり、あるものを生かす知恵と工夫があれば、「不便さ」は「豊かさ」なのだ、世屋での暮らしは気づかせてくれます。まずは一度、訪れてみてください。

おすすめのナリワイ

①有機栽培の稲作

世屋では、昔ながらの手法を多く用いて米を生産しています。管理された農地(2ha)があり、農機具の貸出も可能。安定した無農薬栽培技術を助言します。標高を活かした畑作も可。

②食肉処理施設を活用した猟師

世屋や近辺の山々で獲ったイノシシやシカを地区の食肉処理施設で解体しジビエとして販売しています。雪に覆われる農閑期の仕事にも適しています。

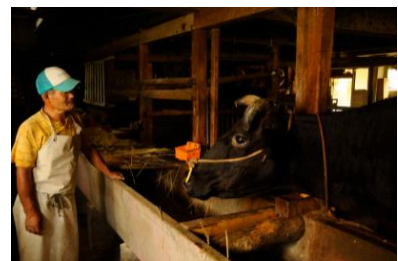
③空き牛舎を活用した牛飼い

繁殖農家が近年まで使っていました。20頭以上を飼育でき農業との兼業も可能です。山を活かし放牧をしていた時期があり、有機農業での循環を支える役割も担っていました。

その他

- ・複合農業(花栽培、採種、しいたけ、こうぞ栽培など)
- ・民泊やツーリズム、ものづくりの担い手としての起業
- ・地区の農家や近隣の福祉施設ではアルバイト

いずれも、地区内に指導や助言できる人がいますのでご相談ください。また、地区内には宿泊施設が多く、工芸作家が複数おり、活動しています。標高の低い集落では、通勤しつつ家庭菜園を楽しむこともできます。



宮津市世屋地区はこんなところ



宮津市世屋地区

人口	100人 (H27年国勢調査)
集落	畑、下世屋、松尾、木子、上世屋
学校	日置小学校 (スクールバス) 橋立中学校 (スクールバス)
病院	日置診療所、北部医療センター
買い物アクセス	最寄りのスーパーまで自動車ですぐ20~30分 宮津駅から自動車ですぐ35分 丹後海陸交通バス (要予約)

豊かな自然を背景に、風土に根差した文化や技術を色濃く残しており、「にほんの里100選」や「日本の里地里山30」にも選ばれています。府の移住特区に選定され、空き家改修補助や農畜産での支援事業もあります。

また、日置小は小規模校としての存続が決まっており、地域に密着した子育て環境があります。

先輩移住者紹介



小山 愛生さん (稲作、猟師)

2014年に移住し、春から秋は、棚田でのお米の有機栽培、冬は猟師をして生計を立てています。

自然に依存したものづくり作家など魅力的な移住者が多く、暮らしを作るという点で良い環境です。旧住民である村びとの生きるたくましさには、学ぶことばかりで日々面白いです。

移住前は生活できるか不安な面もありますが、住んでみれば「何とでもなる」というのが実感です。周りの人の支えが大きいです。

世屋が残し続けた、強いコミュニティや農村風景を受け継ぐにはもう少し仲間が必要です。ここに惚れ込み、村人にリスペクトを払える人が来てくれたら嬉しいです。

地域のサポート体制

空家情報

交渉可能な空家：8軒

お試し住宅等

お試し住宅：移住体験施設セヤハウス

民宿：しおぎり荘 (世屋高原家族旅行村)
ペンション2軒

世屋移住の相談窓口

地域の窓口：ふるさと会議世屋 (担当・小山)
TEL 090-6271-1397

HP 「小さく生きてきた」 kamiseya.com

FB 「丹後のおへそ、世屋村」

※インターンなども常時受け入れています。

市町村窓口：みやづUIターンサポートセンター
TEL 0772-45-1033



セヤハウス

